

# 2007年5月期決算概況

## 住江織物株式会社

URL <http://suminoe.jp/>

証券コードNo3501 東証・大証一部

<本資料に関する注意事項>

本資料記載の予想は、将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

## 目次

- P. 1 表紙
- P. 2 目次
- P. 3 2007年5月期業績について  
(連結業績・事業セグメント内訳・品目別内訳・B/S C/F)
- P. 8 2008年5月期計画について
- P. 11 トピック
  - ①ポリエステル長繊維「スミロン®」製造プラント増設
  - ②北米拠点STA 新たな事業領域へ
  - ③車輻用「シートクッション」内製化へ
  - ④「空気を洗う壁紙®TF-V」発売
- P. 15 営業実績
- P. 19 会社概要

## 2007年5月期 (06/6~07/5)業績

(単位:百万円)

【連結】	06年5月	07年5月	前期比 (増減額)	前期比 (%)	期初計画	計画比 (%)
	売上高	75,493	76,670	1,177		
営業利益	1,925	2,024	99	105.2%	1,900	106.5%
営業利益率	2.55%	2.64%			2.52%	
経常利益	2,292	2,002	△290	87.4%	2,400	83.4%
経常利益率	3.04%	2.61%			3.19%	
当期純利益	2,134	2,720	586	127.5%	3,000	90.7%
当期利益率	2.83%	3.55%			3.98%	

### 連結売上高は

前期比**11億円増の766億円**

【売上高】

自動車内装関連の海外売上高が拡大、インテリア事業も堅調に推移したため11億円の増収。

### 営業利益は

前期比**1億円増の20億円**

【営業利益】

原材料値上げによるコストアップ(約5億円)と業容拡大による販売経費の増加(約4億円)を業務構造改革や生産効率の向上、海外事業の営業利益改善等で吸収、前期比、計画比ともにクリアし、20億円(前期比1億円増)となった。

【経常利益】

営業外収益が前期比△1.6億円、持分法適用会社損益が同△2.3億円により、20億円(前期比△2.9億円)となった。

【当期利益】

税務上の繰越欠損金解消に伴い、新たな繰延税金資産を計上したことにより、法人税等調整額12億円を算入したため、当期純利益27億円(前期比5.8億円)となった。

【単独】	06年5月	07年5月	前期比 (増減額)	前期比 (%)	期初計画	計画比 (%)
	売上高	54,152	53,720	△432		
営業利益	1,149	1,235	86	107.4%	1,100	112.3%
営業利益率	2.12%	2.30%			2.12%	
経常利益	1,876	1,855	△21	98.9%	1,600	115.9%
経常利益率	3.46%	3.45%			3.08%	
当期純利益	2,002	3,058	1,056	152.7%	2,700	113.3%
当期利益率	3.70%	5.69%			5.19%	

3

## 連結業績の事業セグメント別内訳

(単位:百万円)

【売上高】	06年5月	07年5月	前期比 (増減額)	前期比 (%)
	インテリア	36,466	37,585	1,119
自動車・車両	34,262	34,082	△180	99.5%
その他	4,765	5,001	236	105.0%
合計	75,493	76,670	1,175	101.6%

### インテリア事業・前期比11億円増収、8千万円減益

新規住宅着工件数の増加や都心部を中心とした商業施設の開発など、市場縮小の歯止めがかかったものの、販売価格の激化やM&Aを中心とした業界の再編など、企業間の競争はより厳しさを増した。そのような中、市場態別のマーケティング戦略を強化、市場ニーズを追及した商品開発を行い、リサイクルタイルカーペット「SG-300」や自社生産しているポリエステル再生繊維「スミロン®」を使ったラグマットなど、環境に配慮した商品を積極的な投入したことにより、売上高は前期比11億円の増収となった。利益面では、原油価格高騰による原材料コストの上昇や販売経費の増加により、前期比8千万円の減益となった。

【営業利益】	06年5月	07年5月	前期比 (増減額)	前期比 (%)
	インテリア	1,133	1,052	△81
自動車・車両	2,155	2,263	108	105.0%
その他	178	235	57	132.0%
消去	△1,540	△1,526	14	
合計	1,926	2,024	98	105.1%

### 自動車・車両内装事業・前期比2億円減収、1億円増益

自動車内装分野では、国内市場の売上高が20億円減、米国子会社を中心とした海外売上高が16億円増となった結果、4億円の減収となった。車両内装分野では、ポリエステル綿を特殊加工した「シートクッション」等の環境対応型素材が伸長、JR各社・私鉄向けの売上高が堅調に推移し、2億円の増収となった。利益面では、原材料コストの上昇、販売経費の増加を業務構造改革や生産効率の向上等で吸収、海外子会社のマイナスも改善したため、1億円の増益となった。

### その他事業・2億円増収、5千万円増益

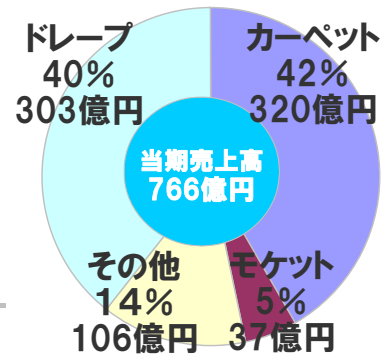
OEM事業やホットカーペット事業等が堅調に推移した結果、増収増益となった。

4

## 連結業績の品目別内訳

(単位:百万円)

	06年5月	構成比	07年5月	構成比	前期比 (増減額)	前期比 (%)
カーペット	29,942	39.7%	<b>32,042</b>	41.8%	2,100	107.0%
ドレープ	30,433	40.3%	<b>30,327</b>	39.5%	△106	99.7%
モケット	4,757	6.3%	<b>3,664</b>	4.8%	△1,093	77.0%
その他	10,359	13.7%	<b>10,635</b>	13.9%	276	102.7%
合計	75,493	100.0%	<b>76,670</b>	100.0%	1,177	101.6%



### インテリア市場・自動車フロア材市場ともに販売を強化 カーペット分野で21億円増収(前期比7%UP)

インテリア事業分野では、消臭加工やリサイクル性に優れた商品など環境対応型商品を拡大、また、ホテル向け中高級アイテムをそろえた提案型見本帳を投入するなど、積極的にカーペット分野を強化した。自動車内装事業分野では、米国子会社にフロアカーペット製造ラインを増設、北米市場での生産能力を拡充し、売上高を伸ばした。

5

## 連結B/S・連結C/F

(単位:百万円)

ポリエステル再生繊維「スミトン®」製造設備増設(6億円)や、米国のカーペット製造設備増設(4億円)など、固定資産取得による支出が増加。

連結 B/S	06年5月	07年5月
総資産	77,445	<b>77,176</b>
現預金	8,184	<b>6,746</b>
売上債権	19,587	<b>20,356</b>
棚卸資産	8,679	<b>8,913</b>
その他の流動資産	3,572	<b>3,593</b>
固定資産	37,423	<b>37,568</b>
総負債	50,222	<b>47,664</b>
短期借入金および一年以内償還社債	12,236	<b>10,617</b>
長期借入金・社債	4,703	<b>5,093</b>
その他の負債	33,283	<b>31,954</b>
純資産	27,223	<b>29,512</b>
資本金	9,554	<b>9,554</b>
資本剰余金	2,652	<b>2,652</b>
利益剰余金	3,792	<b>6,052</b>
その他の純資産	10,828	<b>10,933</b>
少数株主持分	397	<b>321</b>

連結 C/F	06年5月	07年5月
営業活動によるC/F	448	<b>1,232</b>
投資活動によるC/F	263	<b>△1,041</b>
財務活動によるC/F	981	<b>△1,676</b>
換算レート変動の影響	△11	47
期中の増減額	1,681	<b>△1,437</b>
期首の現金残高	6,503	<b>8,184</b>
期末の現金残高	8,184	<b>6,746</b>

長・短借入金の返済や、増配による支出増加。

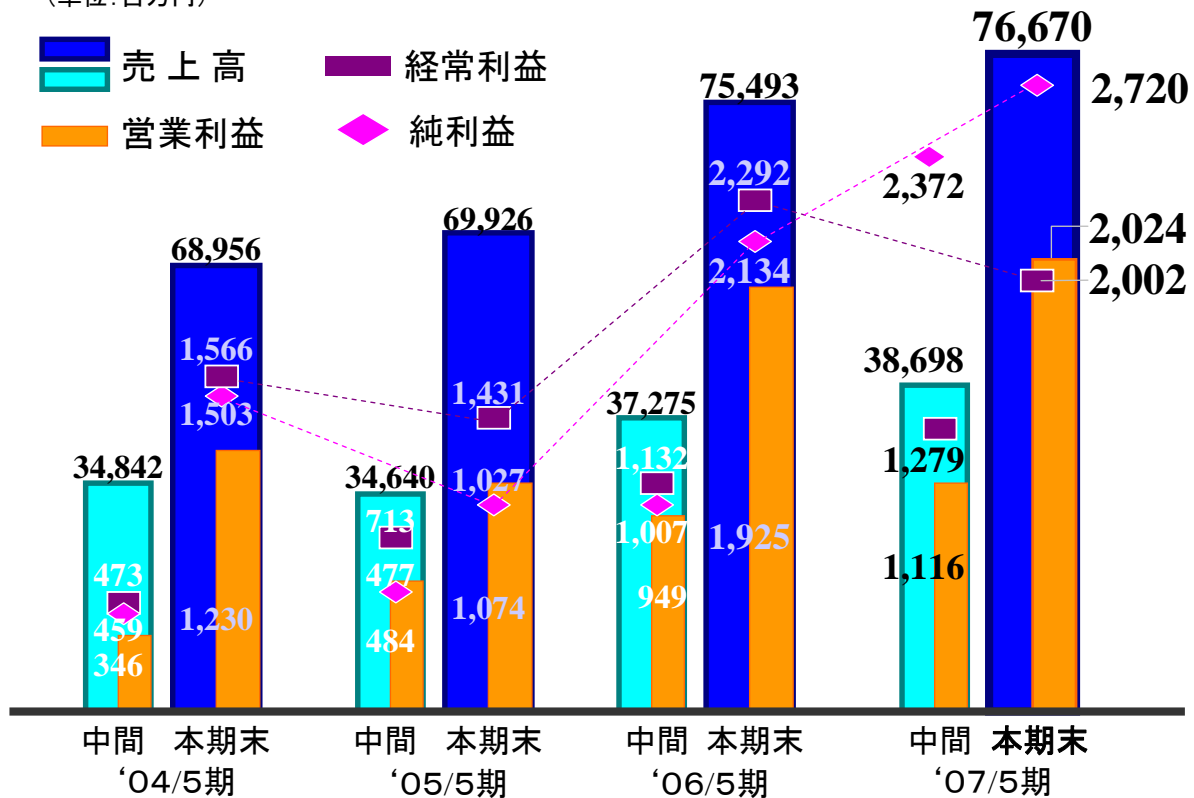
有利子負債を前期169億円から157億円へ圧縮。中期経営計画最終年度(09年5月期)には150億円まで圧縮を目指す

法人税等調整額計上により当期純利益が大幅に増加したため、利益剰余金は22億円増加。自己資本比率37.8%となった。

6

## 連結業績の推移

(単位:百万円)



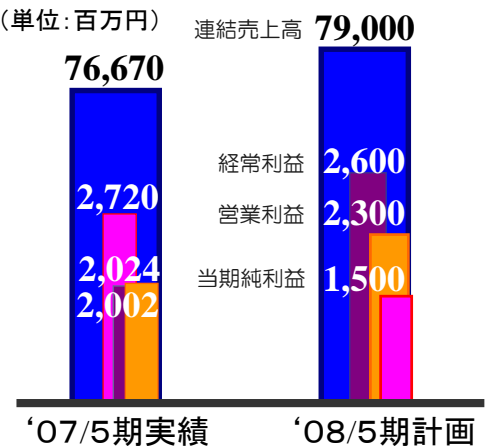
7

## 2008年5月期計画

(単位:百万円)

### 08年5月期計画

- 連結売上高 790億円
- // 営業利益 23億円
- // 経常利益 26億円
- // 当期純利益 15億円



### 連結売上高は前期比23億円増の790億円、経常利益26億円へ

【売上高】海外市場で19億円増、国内市場で4億円増を予想、前期比23億円増加の790億円を目指す。海外売上高比率は6%から8%台へ拡大の見込み。

【営業利益】原材料値上げによるコストアップ、業容拡大による販管費増加、減価償却制度の変更に伴う残存簿価償却費用等の利益圧迫が考えられるが、環境対応型商品などの差別化商材を積極的に投入、また、生産効率の向上や海外事業の収益化による改善等により営業利益増益を目指す。

【経常利益】持分法適用会社の収支改善により、前期比30%増の26億円を目指す

8

## 2008年5月期 配当および設備投資計画

### ■配当について

株主への利益還元のお機増加を図るため、07年5月期より1株につき2円50銭の中間配当を実施、期末配当についても1株につき2円50銭、年間5円（前期比1円50銭の増配）の配当を実施しました。08年5月期は、中間2円50銭、期末2円50銭の年間5円配当を予定しています。

### ■設備投資について

#### ○車輦用「シートクッション」製造ライン（1億円）

リサイクル性にすぐれた車輦用「シートクッション」の製造設備を導入。鉄道各社への開発、性能試験対応強化を図ると共に、内製化を推進します。

#### ○米国STAの製造基盤強化（5億円）

自動車内装材生産の北米拠点であるSTAに、3ライン目となるカーペット製造設備を増設、型抜、裁断、縫製加工ラインも加え、フロアマットの生産を拡充します（3億円）。また、シート表皮材やトリム部品の受注拡大を受け、生産供給体制を段階的に拡大いたします（2億円）。

#### ○IT環境整備に向けた情報投資（2億円）

## 中期経営計画 “ACTION-2008” 概要

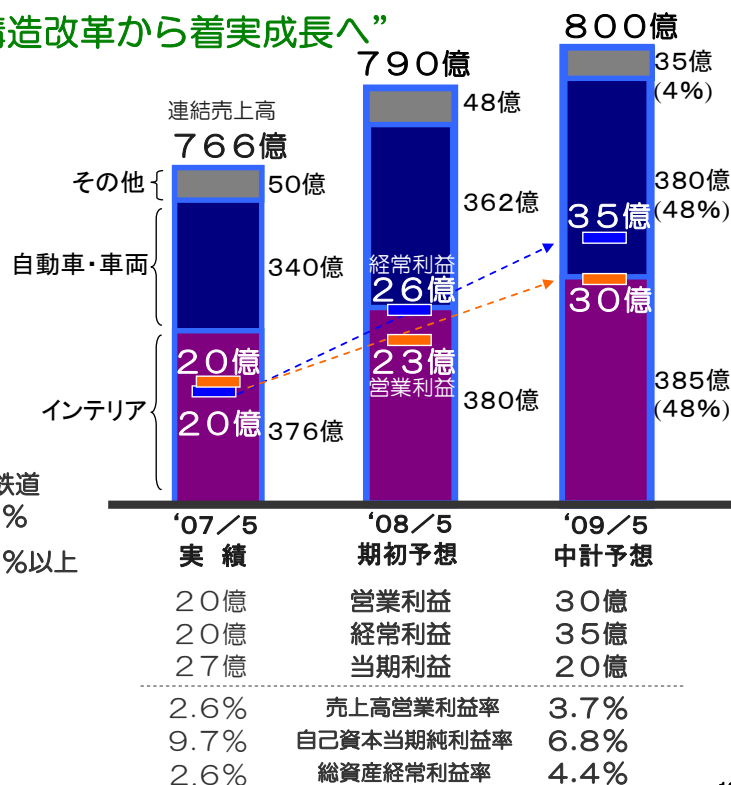
“事業構造改革から着実成長へ”

### 最終年度2009年5月期 連結売上高800億円へ

2006年6月よりスタートした中期経営計画“ACTION-2008”は、「事業体質の強化」と「収益基盤の拡充」を基本方針とし、積極的に諸施策を展開しています。

#### 【主な目標】

- 「インテリア内装資材」と「自動車・鉄道車輦内装資材」の比率を50%：50%
- 09年5月期までに営業利益率3.5%以上
- 09年5月期までに売上高に占める海外売上高は10%以上
- 3年間で20億円の有利子負債圧縮
- 自己資本比率38%へ





## ポリエステル長繊維「スミトロン®」製造プラント増設

ポリエステル長繊維「スミトロン®」の4機目となる製造プラントを6億円を投資し滋賀事業所に増設、現在、本格稼動に入っております。現有プラントとあわせて年間3000tの生産能力を有し、カーペットの“原糸”から“最終製品”にいたる住江ならではの技術力を高めてまいります。



### スミトロン®の特長

発色性、防汚性、耐薬品性、染色堅牢度に優れ、カーペットの特性を十分に発揮できるポリエステル長繊維です。使用済みのペットボトルから再生されたリサイクルチップとピュアチップを原料とする再生繊維で、**環境対応型商材**として高い評価をいただいております。

### リサイクルカーペット「SG-300」

使用済みタイルカーペットから再生したリサイクルパウダーをバックング材に、表面材（パイル糸）にスミトロン®を使用し、再生材料比率を25%まで高めたリサイクルタイルカーペットです。エコマーク新認定基準をカーペット業界で初めてクリアしました。従来のナイロンタイルカーペットに比べ、約19%のCO<sub>2</sub>削減が実証されております。



### スミトロン®を使った「BIG SIZE RUG」

心地よさやソフトなタッチを追求したビッグサイズラグシリーズにもスミトロン®が使われています。人気のあるシャギーの特長を最大限に活かし、豪華なルックスとソフトな手触りが好評を頂いております。



## 北米拠点STA 新たな事業領域へ

北米の重要拠点となるSTAでは、“シート&トリム”、“フロアカーペット”に加え、‘06年度新たに“フロアマット”を受注、進出4年目で三つの事業領域を構築しました。‘06年に4億円、07年に3億円の設備投資によりカーペット生産を3ライン稼動へ増強、シート表皮材についても今後2億円を投じ拡張の予定で、生産体制の強化を図ってまいります。



Suminoe Textile of America  
(SC州、Gaffney)



フロアカーペット



フロアマット



フロアカーペット製造ライン

車両の軽量化と自動車室内の静寂性・快適性向上を目的として開発した「自動車用吸音カーペット」を生産、日系自動車メーカーの受注拡大を見込んでおります。

STAは、北米市場における「自動車内装材のトータルサプライヤー」を目指します。

## 車輛用「シートクッション」内製化へ

「スミترون®」製造プラントに続く国内投資の第二弾として、大阪工場に1億円を投資し、**車輛用「シートクッション」**の製造ラインを新設いたします。ポリエステル綿を特殊加工したクッションで、従来のポリウレタンクッションよりも弾力性、耐久性、リサイクル性に優れ、環境対応型の次世代シートクッションとして注目を集めています。



2007年11月より本格生産を開始し、2009年度には、年間3000車輛分の生産体制へ拡充いたします。

### シートクッションの特長

- 安全性・・・燃焼時に猛毒のシアンガスを発生させません
- 耐久性・・・劣化が極めて少なく、へたらず弾力性が長持ちします
- 弾力性・・・ポリウレタンより埋没感が少なく、体をしっかり支えます
- 通気性・・・通気性に優れ、湿度発散性も良いため、汗蒸れが少なく快適です
- リサイクル性・・・ポリウレタンの場合は一度だけ再利用ができますが、ポリエステル製シートクッションの場合は、分子レベルまで戻すことができるため、半永久的なリサイクルが可能です



近鉄けいはんな線



新幹線N-700系



JR東日本E233系



神戸ベイシャトル

## 「空気を洗う壁紙®TF-V」発売

ホルムアルデヒドをはじめ、タバコ臭や4大生活悪臭を吸着分解する、住江の独自消臭技術「トリプルフレッシュ®」加工を施した今までにない新しい壁紙を販売子会社である「ルノン」と共同で開発、「空気を洗う壁紙®TF-V」として発売いたしました。

現在、ホテル客室のリニューアルや、病院、介護施設等での採用が高まっており、業界では新たな環境対応型壁紙として注目を集めております。



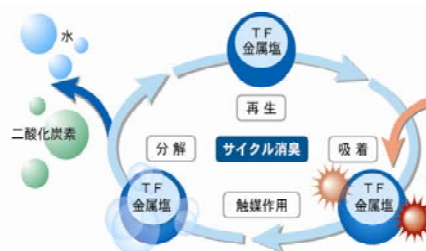
センチュリーハイアット東京

「空気を洗う壁紙®TF-V」だけでなく、カーペットについてもトリプルフレッシュ加工商品をご採用いただいております。

### トリプルフレッシュ®の特長

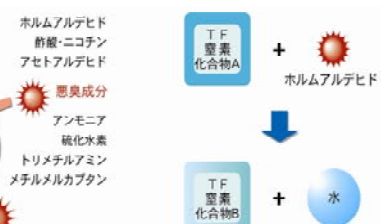
#### ①半永久サイクル消臭性能

化学吸着分解（触媒作用）で悪臭を半永久にサイクル消臭



#### ②速効消臭性能

化学反応ですばやく、強力にホルムアルデヒドを消臭



## ‘07年5月期の営業実績



大宴会場 ロイヤルホール

アールデコを基調とした、  
迫力ある大きなメダリオン柄

### リーガロイヤルホテル小倉 宴会場リニューアル

北九州のシンボルタワーである、リーガロイヤルホテル小倉の宴会場に、カーペットとクロスを納入しました。1993年のオープンの際もカーペットを納入しましたが、今回のリニューアルでは、大小5つの宴会場にそれぞれ個性的なデザインのカーペットをご採用いただいております。



ホワイエ

廊下

クラシカルな中にモダンさを感じる  
モチーフでイメージを統一

### エクシヴ京都 八瀬離宮にカーペット納入

伝統的な技や素材と現代的なデザインが美しく溶け合う、高級リゾートクラブ「エクシヴ京都 八瀬離宮」にカーペットを納入しました。客室、廊下をはじめ、様々な空間に、ハンタフ、カラーテック、タピストロンなどの多様な手法のハイグレードな別注カーペットをご採用いただいております。

## ‘07年5月期の営業実績



大宴会場 紫苑

### ホテル阪急インターナショナルにカーペット納入

キタのランドマークとしてそびえたつアプロースタワーの高層階に位置する高級ホテル「ホテル阪急インターナショナル」に、別注カーペットを納入しました。大宴会場、ホワイエともに、アールデコ様式のデザインが採用され、高貴で上品な空間を演出しています。



### 日本航空 B777 旅客機にカーペット納入

日本航空の最新鋭B777旅客機に当社カーペットが採用されております。安全性と快適性を求められる旅客機内において、難燃性や制電性などに優れた機能性と上質な品格を高次元で融合させた別注ウールカーペットを今期も引き続き納入しました。



## ‘07年5月期の営業実績



### 三菱ミニバン「デリカ」に内装材を納入

三菱自動車のミニバン「デリカ」が13年振りのフルモデルチェンジとなり、当社から、天井材・シート表皮材・カーペットを納入しました。“Cocochi(ここち)インテリア”をテーマに、健康で快適な室内空間を目指しており、当社独自技術であるトリプルフレッシュ消臭加工を施した天井材や、汚れプロテクト加工のシート表皮材などが採用されました。



### トヨタ「プリウス」にシート表皮材を納入

トヨタ自動車のハイブリッド車「プリウス」にシート表皮材を納入しました。シンプルでクリーン、そして人にやさしいインテリアに採用されたシート表皮材は、プリウスの近未来感の演出に寄与しております。

## ‘07年5月期の営業実績



### 新幹線N700系に内装材を納入

7月1日より営業運転を開始した東海道・山陽新幹線N700系に内装材を納入しました。N700系は「最速のハイテク車両」、「快適性の向上」、「環境性能の向上」をテーマに開発され、当社からも、25%軽量化された高耐久性フィラメントモケットを採用したシート表皮材や、軽量かつリサイクル性に優れたポリエステル製「シートクッション」が背もたれに採用され、ハイレベルな性能の実現に貢献しています。



### JR東日本 E233系に内装材を納入

中央快速線などに導入された新型車両「E233系」に内装材を納入しました。E233系は、バリアーフリーやユニバーサルデザインの採用など“人に優しい”設計となっており、当社からは、ポリエステル製「シートクッション」や、暖色系のやわらかなイメージのプリント柄の表皮材を採用されております。

## 会社概要

正式社名	住江織物株式会社 (Suminoe Textile Co., Ltd.)
本社住所	大阪府中央区南船場3-11-20
設立年月日	1930年12月26日 (創業1883年)
代表者氏名	吉川 一三
資本金	95億5千4百万円
従業員数	連結1,804名 単独421名 (2007年5月末現在)
上場市場名	東京 (1部) 大阪 (1部)
東証業種名	繊維製品
ISO取得状況	
ISO14001	奈良事業所、大阪事業所、滋賀事業所
ISO9001	奈良事業所、大阪事業所

## 沿革

1883年	大阪住吉で手織り段通の製作を始める
1891年	国会議事堂にカーペットを納入
1913年	住江織物合資会社を設立
1930年	住江織物株式会社を設立
1949年	株式上場
1954年	国内初タフティングカーペット機を導入
1955年	国産軽自動車の草分け「フライング・フェザー」を製作・販売
1958年	自動車用カーペット、シート地の生産を始める
1980年	国内初タイルカーペットの生産を奈良工場で開始
1998年	消臭機能「トリプルフレッシュ」開発 ISO9002登録
1999年	インテリア商品販売会社 (株)スミノエを設立
2003年	米国に自動車内装材の製造販売会社を設立 中国にホットカーペット製造販売会社を設立 中国・インドネシアに自動車内装材の製造販売会社を合併で設立
2004年	奈良工場・床材事業部門を住江奈良株式会社として分社設立 長崎県にサイドカーテン・エアバッグの製造販売会社を合併で設立
2005年	中国 広州市に自動車内装材の製造販売会社を合併で設立

## 主な営業品目

### インテリア内装材

- 床材
  - 各種カーペット
  - 各種ラグマット
  - 硬質床材・ウッドフロア
  - フリーアクセスフロア 他
- カーテン
  - 各種カーテン
  - ローマンシェード
  - カーテンレール・アクセサリ
  - 緞帳 他各種施設用諸幕 他
- 壁装材・美術工芸織物
  - 各種壁装材
  - 各種緞帳
  - タペストリー
  - テーブルセンター 他
- 椅子張地

### 自動車・鉄道車両内装材

- 自動車内装材
  - カーペット
  - シート表皮材
  - 天井材
  - 自動車用品（オプションマット他）他、自動車内装材全般
- 鉄道車両内装材
  - シート表皮材
  - カーテン
  - カーペット
  - シートクッション
  - 広告宣伝シート 他

### その他

- ナッセンジャープリント
- 顔料プリント 遮水シート
- 床暖房 福祉機材
- 空気消臭清浄機 他

## 主なグループ会社

